



夏の
安全なまちづくり県民運動
2025.
8.1(金) - 8.10(日)

運動重点



子供と女性の
犯罪被害防止



特殊詐欺、SNS 型投資・
ロマンス詐欺の被害防止



侵入盗の被害防止



自動車盗の被害防止



愛知県安全なまちづくり推進協議会

安全なまちづくりシンボルマーク
「アンキーくん」

《積極的に推進する取組》

○子供と女性の犯罪被害防止

- ・地域ぐるみで子供の見守りを行いましょう。
- ・もしものときに駆け込むことができるよう通学路にある「こども110番の家」の場所を確認しておきましょう。
- ・不審者に気付くのが遅れるため、スマートフォン等を操作しながら歩くことはやめましょう
- ・防犯ブザー機能もある愛知県警察公式アプリ「アイチポリス」をダウンロードして活用しましょう。



○特殊詐欺の被害防止

- ・相手の電話番号の表示や非通知の相手に番号通知を求めるサービス、国際電話番号の利用を休止するサービスを導入し、犯人からの電話に出ないようにしましょう。
- ・被害防止機能付き電話機を設置したり、在宅時でも常時留守番電話に設定にしましょう。
- ・孫などの親族・警察・市役所等をかたった電話が来た際には、一度電話を切り、落ち着いて警察や家族に相談しましょう。
- ・携帯電話での対策として各キャリア等の迷惑電話防止サービス、アプリを導入し、携帯電話のセキュリティレベルを上げましょう。



○SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止

- ・SNSだけでやりとりしている人からお金や投資の話をされたら、警察や家族に相談しましょう。
- ・「必ず儲かる」「投資に詳しい人を紹介する」は詐欺です。
- ・振込先が頻繁に変わる場合は詐欺です。



○侵入盗の被害防止

- ・スマートフォンに異常を知らせる等の機能を持つスマートフォン連動型の防犯カメラを活用しましょう。
- ・ドアや窓等はCP建物部品を導入し、補助錠（二重ロック）などで施錠を強固にし、戸締りを徹底しましょう。
- ・旅行など、不在にしていることをSNSなどで不用意に発信するのはやめましょう。
- ・訪問者に対して、ドアを開ける前にまずインターフォン等で応対し、誰が来たのかを確認しましょう。
- ・店舗や事業所を不在にする場合は、現金は保管せず、出入口に「現金ゼロ」の防犯宣言を掲示しましょう。



○自動車盗の被害防止

- ・純正セキュリティのアップグレードを行うと同時に、スマートフォン連動型の防犯カメラ、警報装置、GPS装置、イモビライザ等追加の電子機器類やナンバープレート盗難防止ネジを取り付けましょう。
- ・ハンドル固定装置、タイヤロック等複数の防犯装置を組み合わせましょう。
- ・短時間でも車から離れるときは、必ずエンジンを停止し、ドアをロックするとともに、車内にエンジンキーやバッグ等を置いたままにしないようにしましょう。
- ・管理人が常駐し、照明や防犯カメラなどが設置されている駐車場を選びましょう。

